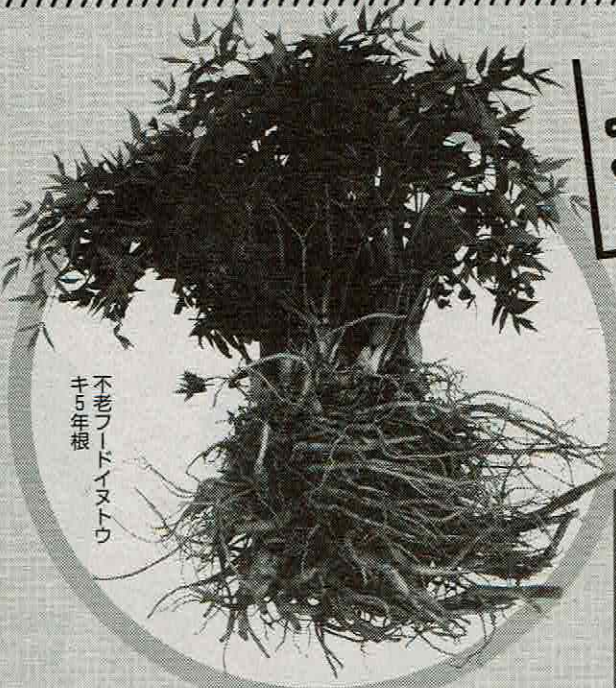


すごいパワーに、
アンチエイジングの
専門医師も太鼓判!

不
イヌト

イヌト

「神の草」として、江戸時代には殿様に献上されていたが、セリ科の植物のイヌトウキ。そのとんでもない力アンチエイジングの専門医師として知られる青木晃先たひとり。そんな、人類を救うハーブの秘密を大公開!



不老フードイヌトウキ5年根

にもイヌトウキを飲んでいる人がいる。青木先生が、がんの患者さんにイヌトウキをすすめたところ、「活力が湧いてきた」といった声が多数寄せられたという。

「がんの患者さんに、標準治療と併用して、イヌトウキのサプリメントを2〜3か月服用してもらい、その後、1か月やめてもらって、とっていったときといないときの身体の調子をうかがいました。すると、イヌトウキをとっていたときのほうが元気が出た。抗がん剤の副作用がマイルドになった」といった声をいただきました。

イヌトウキは身体を温める作用があり、免疫力のアップにもつながります。サプリメントは薬ではないので吸収能力には個人差があります。イヌトウキを飲み続けたいという患者さんも多かったですね。

また、血の巡りをよくし身体を温める効果がありますから、冷え性や婦人科系のつらさに悩む女性にもうってつけでしょう。

イヌトウキには、アミノ酸群、ビタミン、ミネラル、SOD（スーパーオキシド消去活性）、コエンザイムQ10など約50種類の天然の栄養成分が含まれている。

現在は大学の研究室やクリニックで、イヌトウキの薬理作用について臨床研究がなされ

れており、今後、どんな作用が発表されるのかが楽しみでもある。

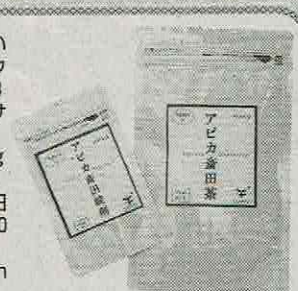
「イヌトウキの成分は、酸化、糖化、メタボ、がん（免疫）というアンチエイジングの4つの課題すべてに対応しているのが優れている点です。私はいろんなアンチエイジング法を実践していますが、イヌトウキをとることも若々しさの秘訣のひとつになっていると思います。毎日ワインを飲んでいますが、二日酔いすることはないですし、いつも元気で、肌にはシミもありません」（青木先生）

イヌトウキを飲んでいる医師は青木先生だけではない。キッコーマン総合病院の久保田芳郎院長、つるかめクリニックの高橋正樹院長、健康増進クリニック水上治院長からお墨つきをいただいております。芸能人にも愛飲者が多いという。

ハーブや調味料感覚で利用もできる

さらに、イヌトウキは、海外でも注目されている。ハワイにある「ジュジュベ・クリニック」は世界中のセレブが訪れる人気のクリニック。このクリニックでもイヌトウキを出しており、

「少し苦味はあるが身体がホカホカして体調がよくなる」と言う人が多い（同ク



青木先生が愛用している、不老フードイヌトウキ5年根とプレミアム3年葉を使用したお茶とサプリメント。
アビカ齋田茶10g（1g×10包）税込み7560円。
5年根100%のアビカ齋田錠剤（30錠）税込み7560円。
<http://www.yamaninjin.jp>

また、飲食店でもイヌトウキに注目するところが増えてきている。スーパーフードとしての一面も考えつつ、ハーブや調味料として使用している都内のレストランもあるのだとか。

「食に関わりながらも、シェフたちの食生活って不規則です。僕がおすすすめして、公私ともにイヌトウキの愛用者になったシェフもけっこういますよ」（青木先生）

どうやらすごいパワーがあるらしいイヌトウキ。血糖値が気になる、冷えに悩んでいる、免疫力を上げたい、ダイエットしたい、いつでも若々しくいたい……といった人は、イヌトウキを食生活に取り入れて、不調の改善に役立ててみてはいかがでしょうか？

次号 特別付録 2018年秋冬韓国ドラマ特集キム・ヒョンジンほか続々掘り下ろし使える情報満載号は11月13日(火)発売!